

令和 6 年度 学校関係者評価報告書

大阪市立 香簀小学校 学校協議会

1 総括についての評価

本年度の学校の自己評価結果は概ね妥当である。

学校教育アンケート数値は前年度より下降したが、アンケートの取り方が昨年と全く同等でないことや、「勉強は自らする」等の項目で目標を達成できなかったことは、学校の問題だけではなく、家庭力の低下なども起因するのではないかと。

2 年度目標ごとの評価

年度目標：最重要目標① 安全・安心な教育の推進
最重要目標② 未来を切り拓く学力体力の向上
最重要目標③ 学びを支える教育環境の充実

全市共通目標、並びに学校の年度目標に対する達成状況等、今年度の学校の自己評価は妥当である。

自己評価が特に高かった「最重要目標③ 学びを支える教育環境の充実」においては、働き方改革もすすんでいるようである。また、PTA が保護者会に移行しようと会議が進んでいるようだが、今後の保護者会の運営の方法等について考えたときに、「児童にとって」の地域や家庭の在り方について時代の流れに沿った形で視野を広く考えていくべきである。

3 今後の学校園の運営についての意見

良好な学校環境を作っており、良いと思っている。

特に、毎年取り組んでいる、体力テストや全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果検証の報告を受け、子どもたちが体を動かすのが好きということは素晴らしい。

体力向上のための手作りのジャンピングボードの設置などでは、学校を訪問した時に、子どもたちがとても楽しそうに活動している姿を見ることができた。素晴らしい取り組みだと思う。

来年度は講堂の床面・外壁のおおがかりな改修工事や万博への参加等で、学校行事の精選や時期の選定等あると思うが、引き続き児童のため、教職員一丸となって、取り組んでいただきたい。運動会も楽しみにしている。